



キュウリ編

病害虫注意報 2024年12月号



※農薬の使用はラベルの記載に従ってください。

病害特集

閉めきったハウス内は湿度が高くなり**べと病**、**つる枯病**発生の原因となります。**アザミウマ類**の発生にも注意が必要です！天敵導入前の防除を心掛けましょう！

べと病



- 症状** ▶ 葉に発生
▶ 葉脈に囲まれた多角形の黄色の病斑
- 多発条件** ▶ 20～24℃
▶ 多湿
▶ 肥料切れ
- 対策** ▶ 密植を避ける
▶ 適切な肥培管理
▶ 排水をよくする

つる枯病



- 症状** ▶ 茎、葉に発生
▶ 病斑上に黒色小粒点を生じる
- 多発条件** ▶ 20～24℃
▶ 多湿
▶ 窒素過多
▶ 成り疲れ
- 対策** ▶ 適切な肥培管理
▶ 灌水時の水はねに注意する
▶ 高うねにする

今月のおすすめローテーション

対象病害虫によって希釈倍数が異なる場合があります。ラベルの確認をしてから使用してください。

時期	RAC	対象病害虫	薬剤名	希釈倍数	使用時期	回数	スルスキー天敵影響日数
①	52	つる枯病・菌核病 灰色かび病、炭疽病	予 ミギワ10フロアブル	1,000倍	前日	3回	0日
	15	コジラミ類・ウリメカイ	マッチ乳剤	2,000倍	前日	3回	0日
②	24, M01	べと病・うどんこ病 斑点細菌病	予・治 カッパーシン水和剤	1,000倍	前日	5回	7日
	6	コジラミ類・アザミウマ類・ハダニ類	アグリメック	500～1,000倍	前日	2回	7日
③	7	つる枯病・うどんこ病・褐斑病 菌核病・灰色かび病	予 ケンジャフロアブル	1,500倍 (菌核病・灰色かび病: 1,000～1,500倍)	前日	4回	0日
	5	アザミウマ類・ハダニ類 ウリメカイ	スピノエース顆粒水和剤	5,000倍	前日	2回	14日
④	11, M05	べと病・うどんこ病 灰色かび病・炭疽病等	予・治 アミスターオプティフロアブル	1,000倍	前日	4回	—
	4C	アブラムシ類・コジラミ類	トランスフォームフロアブル	2,000倍 (コジラミ類: 1,000～2,000倍)	前日	2回	0日

ミギワ10フロアブル

FRACコード：52

灰色かび病・菌核病
炭疽病・つる枯病
1,000倍

収穫前日まで/3回以内
マルハナバチ影響日数：1日

- 新規作用機構で既存剤の耐性菌に有効です。
- 予防効果主体のため、発病前からの使用をおすすめします。
- 浸透移行性があります。



規格：500ml

おすすめ資材

酸欠を防ぎ根の動きを促す！

ピュア酸素

根張り促進や成り疲れ
防止に灌水処理が
お勧め！

10kg/10a
7～14日おき灌水処理

